



SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会 長：田中丸善弥 幹 事：芹野 隆英
事務所：佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場：佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 28 年 4 月 13 日

第 3,209 回例会

NO 37

《本 日》会員数 73 名(出席免除会員 23 名)・出席 49 名・免除者欠席 10 名・欠席 14 名・ビジター 1 名・出席率 67.12 %

《前々回》会員数 74 名(出席免除会員 23 名)・出席 47 名・免除者欠席 8 名・欠席 19 名・メークアップ 19 名・修正出席率 100.00 %

会 長 挨拶

会長 田中丸善弥

皆さん今日は。先週の観桜例会には、生憎の悪天候の中でしたが沢山の皆様とそして名誉会員の朝長市長にもご出席いただきました。桜を愛でながら楽しい歓談が出来まして有り難うございました。



ロータリーの友 先月号を読んでおりましたら、いよいよ国際ロータリー会長エレクト、ジョンFジャーム氏のお名前も発表されました。また、2017年ポリオ撲滅を掲げたロータリー財団が100周年を迎え「世界でよいことをしよう、人々の心に触れた100年間」という記念誌も発刊されたとのことでした。尚、ロータリー強化月間では、今月は「母子の健康月間」となっております。健康のありがたさに感謝しつつ感染予防について考えていかなければと思います。

さて、来る17日には佐世保市内8RC親睦ゴルフ大会も開催されます。出場の方々はマスターズをイメージされ、是非頑張ってくださいと応援いたします。

本日は、例会に先立ち、第10回の理事会を開催いたしました。内容は台南市地震義援金について、新入会員1名入会手続き完了及び候補者3名の件、地区新入会員研修に付いて、4・5月例会プログラムについて協議いたしました。

最後に、先日来日されたラホヤRC カル・マンさんよりメキシコ、ティワナの恵まれぬ方へ

家をプレゼントする企画に、この30年にわたる両クラブの友好を記念して、佐世保RCの全員の名前とロータリーナンバーを記したいとの申し出を有り難くお受けすることと致しました。以上で会長挨拶といたします。

例 会 記 録

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
- 卓話者 佐世保の郷土史研究家 和田 隆 様

幹 事 報 告

幹事 芹野 隆英

1. 地区ローターアクト委員長 緒方 重利さん
地区ローターアクト代表 立石 健悟さん
年次大会実行委員長 北村 俊子さん
(ホスト佐世保東RAC)

第2740地区ローターアクト 第34回 地区大会の本登録のご案内

開催日程・スケジュール/6月11日(土)~12日(日)

6月11日(土)

15:00 受付開始 15:30 開会式~

18:00 レセプション

6月12日(日)

9:00 受付開始

9:30 メインプログラム

11:45 閉会式

開催会場/JAさせぼホール

(佐世保市松浦町2-28)

登録料/式典 3,000円

懇親会(レセプション) 5,000円

二次会 3,000円

宿泊 7,000円

2日目のみ参加の方は式典代(3,000円)
の登録となります。

本登録・振込締切/5月11日(水) 必着

2. 佐世保地域文化事業団

「アルカスSASEBOジュニアオーケストラ
第4回定期演奏会」開催のご案内

日時/2016年5月1日(日)

開場13:30 開演14:00

会場/アルカスSASEBO 大ホール

委員会報告

親睦活動委員会 委員長 大久保利博

先週6日の観桜例会は多数ご
列席頂き有り難うございました。
松本社長のご協力もあり、
大変きれいな会場と景色の中、
桜を愛でながら、お酒、食事と
もすすんでいたようでした。おかげ様で、私
の委員長としての大きなイベントも最後とな
り、ホッとしております。ご迷惑も多々あ
ったと思いますが、ご協力ありがとうございました。又、
今後は残された時間、ニコニコボ
ックスに全力集中し、取り組みたいと思いま
す。宜しくお願い致します。



次年度報告

次期幹事 松尾 文隆

国際ロータリー第2740地区
2016-2017年度
米山記念奨学委員長セミナー報告

日時/2016年4月10日(日)

13:00~16:30

会場/東彼杵町総合会館

出席者/次年度会長 増本 一也

次期幹事 松尾 文隆

次期ロータリー財団委員長

川口 博樹



[プログラム]

①開会：花島光喜(地区委員) & 国歌・ロー
タリーソング「奉仕の理想」斉唱

②ガバナーエレクト挨拶：

崎永 剛 (ガバナーエレクト)

③出席者紹介：田代 博之(地区委員)

④米山記念奨学事業とは：栗林 英雄(公益
財団法人 米山奨学会副理事長)

⑤地区の現状について：大家 和義(次年度
地区米山奨学会委員長)

⑥2016年度米山奨学生紹介：ズオン・トウ
イ・リン(第2740地区米山学友会会長)

⑦講演：よねやま親善大使 于 咏

⑧講評：千葉 憲哉

(次年度第8グループガバナー補佐)

⑨閉会：近藤 祐子(地区委員)

★ロータリー米山記念奨学会とは

1952年、戦後、日本が平和国家である事を
世界に理解させる為には、アジアの国々から
一人でも多くの留学生を迎え入れ、日本の平
和を肌で感じて貰い、その事を母国に帰って
伝えてくれる目的で創設されました。そこ
には、二度と戦争の悲劇を繰り返さない為
に、国際親善と世界平和に寄与したいとい
う、当時のロータリアンたちの強い願
いがありました。又、若者に希望と夢を
与える事業です。

★2015年度の奨学生数：730人(事業費：12.3
億円)民間最大の奨学金制度

★これまでに支援した奨学生数(累計：18,648
名)出身地は世界123の国と地域
(財団要望額4,000円/会員、佐世保RC実績
3,000円/会員)

朗遊会より

朗遊会幹事 土井 弘志

◎第3回 朗遊会結果

優勝 松尾 文隆

2位 安部 直樹

3位 米倉洋一郎

4月17日(日)、佐世保市内8RC親睦ゴルフ大会
及び第4回朗遊会を開催します。今回は22名
の参加です。日頃の成果を期待しています。

また、例会でお知らせした第5回は、5月
28日(土)に変更致します。詳細は、後日ご案
内致しますので宜しくお願いします。

雑誌の時間

クラブ会報・広報委員会 田口 恵介
ロータリーの友 4月号より
「卓話」について

美しい九十九島と海賊遊覧船「みらい」が今月号の表紙を飾っております。



この機会に、基本に立ち返って「卓話」について考えてみました。

卓話とは。辞書によると、「親睦会などといったイベントの開催期間中に、ある参加者が他の参加者に対して自身の意見を発表することを意味する。主な場合、業界の事情に関して深く知覚している者が担当するため、聴衆にとっては、日ごろ接することのできない貴重な内容となる。これは主にロータリークラブで用いられている言葉であり、各地のロータリークラブが運営するサイト内でもこれはロータリークラブの用語であるかのごとく解説されているものもある。実際この言葉を目にする機会の多くがロータリークラブ関連であるものの、ライオンズクラブをはじめとした他のクラブや企業が行っているイベント、各学校の同窓会などでの参加者によるスピーチを意味する言葉としても使われる。」

「P.18、19 卓話の泉」

おいしいだしの取り方(岐阜県大垣中RC)：

「アミノ酸であるグルタミン酸と、核酸系うまみ物質のイノシン酸を組み合わせることで飛躍的にうまみが強くなります」から始まり、「昆布を三時間水につけ」とか「だし汁を沸かすときはアルミホイルを水面に浮かすと熱伝導が良くなるためしっかり沸き」などとかなり専門的な内容が続き、おもしろそうです。他にも北海道の遠軽RCでの「エンディングノート」、東京の東京神田RCでの「江戸しぐさにまつわる話」など興味深い計3つの卓話が紹介されています。もう一つ、別のコーナーで「友愛の広場」(P.15)では、「ペッパー君のゲスト卓話」というのがありました。ご存じの通りペッパー君は人工知能を備えたロボットで、ダンスをしたり知識を披露するだけでなく、参加者が話しかけたことに答えた

り、何も話しかけなければペッパー君のほうから話題を振ってくれたりするそうです。

慶 祝

親睦活動委員会 松本 淳也

○今月の誕生祝い

円田 昭さん (5日)
岡村 一郎さん (6日)
玉野 哲雄さん (26日)
遠田 公夫さん (26日)
山縣 義道さん (28日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 長浜 陽介

黒木 政純さん、中村 徳裕さん

元吉井町長 和田 隆様の卓話を楽しみにしています。ということでニコニコします。

安部 直樹さん、米倉洋一郎さん

松尾 文隆さん

朗遊会(3月例会)にて入賞しましたのでニコニコします。

1位 松尾 文隆
2位 安部 直樹
3位 米倉洋一郎

円田 昭さん、岡村 一郎さん

玉野 哲雄さん

誕生祝いありがとうございました。

ニコニコボックス



本日合計 9,000 円
累 計 763,000 円

卓 話

『佐世保市歴史の原点』

佐世保の郷土史研究家
和田 隆 様



「佐世保市の歴史の原点は、明治時代に海軍鎮守府が置かれてからにある」とよく言われます。いまから130年ほど前のことになります。

人口4千人足らずのひなびた寒村であった佐世保村に、明治政府によって明治19年に佐世保に海軍鎮守府を置くことが決定されました。

その3年後、佐世保が軍港として機能するようになってから佐世保は飛躍的に発展するようになりました。

人口も急増し、明治35年に村から一足飛びに市制を施行します。このときの人口は11倍に増え、その後も戦前・戦中と佐世保は軍港の町として発展を続けてきたわけです。こうした歴史を顧みますと、言われるように確かに佐世保市の歴史の原点は、明治の中期にあることがよく分かります。

ところが、近年編入合併した私どもが佐世保市を見るとき、合併前の佐世保市という固定観念を基に合併地域が新たに加わったという視点よりも、合併後佐世保市がどう変わったか、という視点から佐世保市を捉えると、また違った郷土の歴史の原点が見えて参ります。

市町村合併は、規模拡大による行財政の合理化に加え、資源の多様化という側面もあります。

佐世保市は合併によって洞窟遺跡が10カ所ほど増えて35カ所となり、数において現在日本一だそうです。また、単に数が多いだけでなく国の史跡に指定されている福井洞窟や泉福寺洞窟などその質においても、旧石器時代から縄文時代早期に至るわが国古代文化の画期にあたる重要な遺跡が存在します。

なかでも吉井地区の福井洞窟や直谷岩陰遺跡などは、日本列島にヒトが住み着き始めたころからの利用の可能性を秘めた遺跡であることが、調査の結果判っています。

こうしたことから、合併によって現在の佐世保市の歴史の原点は、明治時代ではなく古代にある、と極端に飛躍した見方さえできます。言い換えますと、新佐世保市の歴史の原点は、日本の起源にまで遡るということになります。

このように、合併後においては視点を換えることによって郷土の起源、歴史の原点も変わってきます。

以上

4~5月 例会卓話者予定

4月27日 会員 加納洋二郎さん

5月4日 祝日休会日

5月11日 ハウステンボス・技術センター(株)
取締役 鶴田 修一様

5月18日 佐世保市港湾部
部長 神崎 良平様

西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定

日時/5月17日(火) 15:45~

会場/西海学園高等学校 記念館 会議室

長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定

日時/4月28日(木) 18:30(食事開始)~20:00

会場/長崎国際大学 食堂

*西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。

*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当:岡村 一郎)

(カメラ担当:吉田 英樹)

クラブ会報委員会

委員長 岡村 一郎
副委員長 土井 弘志

委員 河原 忠徳・吉田 英樹・大神 吉史
田口 恵介・上野 好章